

「平成28年(2016年)熊本地震」

第19回政府現地対策本部会議

第22回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 4月29日の天気の見通しについて
- 3 被害の状況等
- 4 県等の対応状況
- 5 現地対策本部長の指示
- 6 災害対策本部長の指示
- 7 その他

4月28日(木) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第19回政府現地対策本部会議
第22回熊本県災害対策本部会議

} 合同会議資料

1 地震の状況(気象庁発表) 4月28日13時00分現在

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
H28.4.19	24	33	20	2	1	1	0	0	0	81	652
H28.4.20	18	40	15	1	0	0	0	0	0	74	726
H28.4.21	9	26	11	2	0	0	0	0	0	48	774
H28.4.22	12	24	4	1	0	0	0	0	0	41	815
H28.4.23	14	13	1	0	0	0	0	0	0	28	843
H28.4.24	15	8	7	0	0	0	0	0	0	30	873
H28.4.25	9	14	0	1	0	0	0	0	0	24	897
H28.4.26	19	6	5	0	0	0	0	0	0	30	927
H28.4.27	34	11	4	0	0	0	0	0	0	49	976
H28.4.28	19	8	2	2	0	0	0	0	0	31	1,007

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

2 4月29日の天気の見通しについて

- ・明日29日は晴れ
- ・朝は、阿蘇地方では気温が下がる見込み

3 被害の状況等

平成 28 年（2016 年）熊本地震に係る被害状況等について（第 29 報）

■被害状況（4 月 28 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り）（P3～8 参照）

（1）人的被害

○死者 65 人

内訳

①警察が検視により確認している死者数	49 人
②震災後における災害による負傷の悪化 又は身体的負担による疾病により死亡 したと思われる死者数※	16 人
※正式には市町村に設置される審査会を経て決定	

○行方不明 1 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	10	14	
宇土市	0	1	1	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	0	3	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
合計	49	16	65	1

○重軽傷者 1,491 人

（2）住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 31,613 棟

（住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性がある）

（3）避難所数及び避難者数の確認状況

28 市町村 避難所数 474 カ所 避難者数 33,600 人（前日比 3,266 人減）

（4）避難指示等の発令状況

避難指示 8 市町、避難勧告 11 市町村（内、4 市町は避難指示も発令）

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28. 4. 28 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

第29報

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計			
人的被害	死者	14	1			1																	
	行方不明者																						
	重傷者	241		7		7										7	1	3	2	13			
	軽傷者	879	9	45	3	57		5	1	3	1		10	4	4	10	5	9	15	39			
住家被害	全壊	棟	13,372棟	156	203	11	370		4	1				5		2		29			31		
		世帯							4	1				5									
	半壊	棟		432	160	50	642		3	4	1				8		12		144	26	182		
		世帯							3	4	1				8								
	床上浸水	棟																					
		世帯																					
床下浸水	棟																						
	世帯																						
一部破損	棟	6,481	636	調査中	調査中	636		7	152				159					3	1,082	1,085			
	世帯							7					7										
非住	公共建物	60	1			1			5	4			9					1	5	6			
	その他	83						5	7		2		14			6	3		160	169			
り世帯	災害数							確認中	5	1			6										
り	災害者数								12	1			13										
災部	害設置	策日	4/14	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6		4/16	4/14	4/14	4/14	4			
		本時	21:26	21:26	21:26	21:26		1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40			1:25	22:15	21:30	22:15				
災部	害解散	策日					4/18		4/21	4/21	4/17	4/17	5										
		本時					9:00		18:45	18:45	17:00	15:30											
消出	防職	員数						50	6			27	83	50	50	調査中		調査中	調査中				
消出	防延	団人数						800	225	220	230	372	1,847	800	800	調査中	1,519	調査中	調査中	1,519			

※行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

※住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性がある。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.4.28 13:30現在）
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名		阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計	
人的被害	死者	2					16	5	23	2	3	21			26	1		1					
	行方不明者						1		1														
	重傷者		1	2			40		43	4		6	3		13	4		4					
	軽傷者	30	2	4	2		50	58	88	10		3	1		14	18	3	21					
住家被害	全壊	棟 42			1	1	150	344	538	16	115	1,026	1	2	1,160		7	7					
	世帯				1	1	調査中		2														
	人				1	3	調査中		4														
半壊	棟	20	10		5		250	1,087	1,372	20	42		100	39	201		13	13					
	世帯				5		調査中		5														
	人				21		調査中		21														
床上浸水	棟											4,374											
	世帯																						
	人																						
床下浸水	棟																						
	世帯																						
	人																						
一部破損	棟	61	80	37	88		多数	多数	266		162		9		171	195	237	432					
	世帯				88				88							195		195					
	人				不明											調査中							
非住	公共建物	棟 調査中	調査中	13	調査中		多数	調査中	13							2	3	5					
	その他	棟 調査中	1	3	調査中				4							20	58	78					
り世帯	災数	調査中	調査中		6	1	調査中	調査中	7														
り	災者数	調査中	調査中		22	3	調査中	調査中	25														
災部	害設置	策日 本時	4/14 21:45	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:40	4/14 21:45	4/14 21:45	7	4/14 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00	4/16 2:30	4/16 2:30	2	
	害解散	策日 本時																	4/17 12:00	4/17 9:00	4/17 9:00	2	
消出	防職員	延人数														調査中			2			2	
	防延	団人数				65			118	183						2,908	2,505	5,413		400	33	433	

平成28年4月14日以降発生地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計	
人的被害	死者	人															65	
	行方不明者	人															1	
	重傷者	人															321	
	軽傷者	人															1,112	
住家被害	全壊	棟															2,111	
		世帯															7	
		人															5	
	半壊	棟																2,418
		世帯																13
		人																33
	床上浸水	棟																
		世帯																
	床下浸水	棟																
		世帯																
	一部破損	棟												36	72		108	9,338
		世帯												36	72		108	398
人													103			103	103	
非住	公共建物	棟															94	
	その他	棟															348	
り世帯	災害数	世帯															13	
り	災害者数	人															38	
災部	害設置	策日	本時	4/16	4/16							2	4/16	4/16		2	34	
				2:30	2:00										1:25	1:45		
災部	害解散	策日	本時	4/27	4/16							2	4/17			1	10	
				8:00	8:40										8:00			
消出	防動	職延	員数														135	
消出	防動	団延	人数										500	300		800	10,995	

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,491人

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で31,613棟

避難所数及び避難者数の確認状況

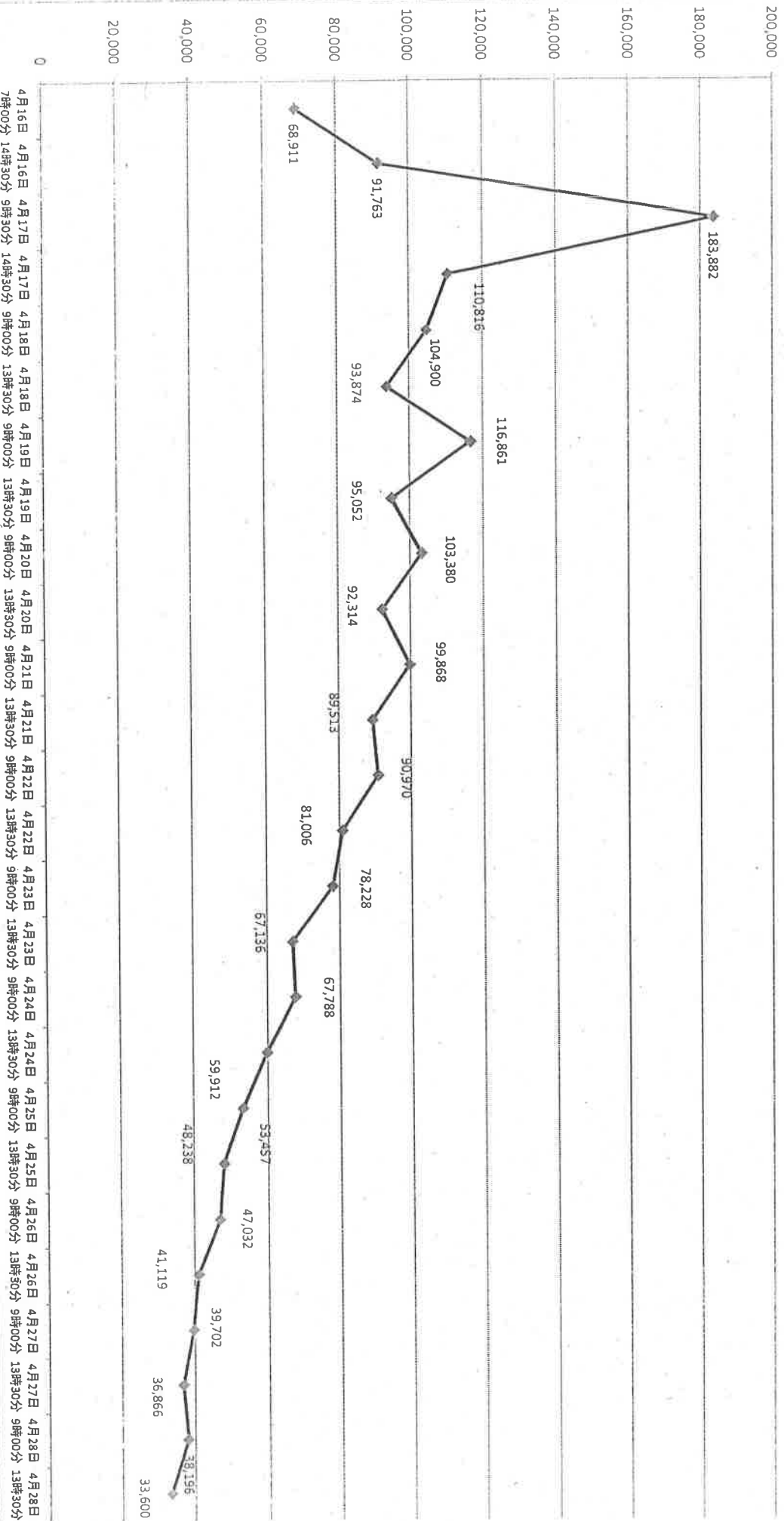
H28.4.28 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	231	17,418	
2	宇土市	11	130	
3	宇城市	19	1,296	
4	美里町	3	16	
5	御船町	23	1,559	
6	嘉島町	8	950	
7	益城町	12	5,787	
8	甲佐町	8	123	
9	山都町	4	83	
10	菊池市	7	216	
11	合志市	9	28	
12	大津町	17	194	
13	菊陽町	11	375	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	2	20	
16	玉東町	2	2	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	6	20	
21	阿蘇市	18	2,898	
22	南小国町	3	0	
23	小国町	1	29	
24	産山村	5	0	
25	高森町	2	0	
26	南阿蘇村	13	968	
27	西原村	6	1,283	
28	八代市	40	158	
29	氷川町	2	42	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	6	0	
32	津奈木町	0	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	1	4	
43	上天草市	4	1	
44	天草市	0	0	
45	苓北町	0	0	
	計	474	33,600	
	避難所開設市町村数	28	6	

(人)

避難者数の推移

(参考)



市町村 避難勧告・避難指示 発令状況

H28.4.28 13:30現在

市町村	避難勧告	対象世帯数	対象人数	避難指示	対象世帯数	対象人数	備考
熊本市	中央区	古京町2番	11	30			
	東区	下南部1丁目	36	90			
	西区	上熊本2丁目1番の一部 戸坂町11番の一部、15番の一部、16番の一部	18	45			対象の世帯数及び対象人数は、一部中央区に合算
	北区	龍田陳内2丁目38番地及び39番地、清水岩倉1丁目14番の一部	14	-	龍田陳内2丁目5番、6番の一部、16～20番、22番 龍田2丁目32の一部	28	1,070
宇土市				轟地区の城区、神馬団地区の一部、花園台町の一部	92	156	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部
宇城市				松橋町内田地区、大野地区、竹崎地区、曲野南地区、不知火町亀尾地区	61	153	
下益城郡美里町	下中郡地区	69	207				
菊池市	土砂災害(特別)警戒区域等	700	2,000				
合志市	上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町	全域	13,531	34,090				4月16日に既に全域に避難勧告発令済であったが、停電等の影響により、公共情報コモンズには4月27日(18:30)に反映
菊池郡菊陽町	戸次区	76	209				
阿蘇市	古城1区、古城2区、古城3の1区、古城3の2区、古城4区、古城5の1区、古城5の2区、古城6区、古城7区、片隅区、鶯の石区、西小園区、湯浦区、西湯浦区、南宮原区、車埴区、内牧5区、折戸区、宇土区、狩尾1区、狩尾2区、狩尾3区、跡ヶ瀬区、的石区	2,140	5,452				
阿蘇郡高森町				菅山	6	19	
阿蘇郡南阿蘇村	長野区、喜多区、東下田区、下田区、中松三区、黒川区、立野区、新所区、赤瀬区、東急分譲地、中松二区、乙ヶ瀬区、立野駅区、沢津野区、加勢区、川後田区、栃木区、袴野区、牧場区	2,000	4,694				
上益城郡御船町	避難指示地区を除く全域	7,025	17,373	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
上益城郡益城町	避難指示地区を除く全域	-	-	赤井五楽地区、赤井木崎地区、大字安永(安永3町内地区の一部、ましき野地区の一部)、大字福原(川内田地区西部)	100	-	大字安永(安永3町内地区の一部、ましき野地区の一部)、大字福原(川内田地区西部)の世帯数・人数は不明
上益城郡甲佐町	避難指示地区を除く全域	4,299	11,028	堂ノ原地区	2	5	
八代市				大島地区の一部	3	12	
	計	29,921	75,221		計	400	1,723

4 県等の対応状況

(1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
- ・ 4月14日(木) 22時05分 緊急消防援助隊応援要請
- ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
- ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
- ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・
第4回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月28日(木) 16時30分 第19回政府現地対策本部会議・
第22回災害対策本部合同会議開催

(2) 関係機関の活動状況(4月28日13時30分現在)

- ・ 県内消防応援隊 9隊 31人
- ・ 自衛隊 人員 約26,000人、航空機 146機 (陸海空)

【26日の活動実績】

給水 100箇所 420t (累計 8,920t)

給食 44箇所 34,000食 (累計 710,800食)

入浴 23箇所 6,400人 (累積約 53,490人)

道路啓開約 1km (累計 17km)

物資輸送・医療支援継続中

- ・ 県内警察 人員 約1,900人
- ・ 県外警察 人員 約460人 ヘリ1機
- ・ 海上保安庁 巡視船3隻、海保巡視艇4隻、ヘリ2機
- ・ 日赤救護班 19班
- ・ 全国知事会救護班 33班、保健師70班
- ・ DPAT(災害派遣精神医療チーム) 22チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 14市町村

(3) 各機関の救助・救出実績状況（4月28日14時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	51	
消防：緊急消防援助隊（航空）	35	
消防：県内消防	175	
警察	159	
海上保安庁	4	
自衛隊（災害統合任務部隊）	1,287	4月28日0時時点
合計	1,711	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

(6) 特定非常災害の指定状況

指定日：4月28日



学生震災ボランティアの心得10か条

WAVOCはこれまでたくさんの学生ボランティアの応援をしてきました。その経験から、これから被災地に行ってボランティア活動しようとする学生にこれだけは守ってほしいことを伝えます。

第1条 ボランティア保険(災害プラン)に入る

ボランティアの基本は「自己責任」です。何か事故や病気があっても自分で対応することになります。

保険に入ることはそのための準備になります。

第2条 不眠不休で頑張らない

被災地では気持ちも高ぶり使命感から精一杯活動することになりがちです。

しかし、疲労から体調を崩すのは相手に迷惑になります。活動中でも休む判断をすることが大切です。

第3条 被災地では信頼できる人と一緒に行動する

活動をするにあたっては安全に十分に注意してください。性暴力など被災地で起こりがちな危険な問題に巻き込まれないためにもできるだけ単独行動は避けてください。

第4条 まずは相手の話を共感的に聞く

被災者を少しでも元気づけようと「〇〇さんの分まで頑張ってください」「元気になってください」と言いがちです。励ましの言葉を軽々しくかけないことも大切です。

第5条 被災者が自分たちでやる仕事を取らない

被災地に行くことができることをすべて「やってあげたい」という気持ちになりがちです。しかし、復興するのは現地の人たちです。その力をどう応援できるかが大切です。

第6条 涙が止まらなくなったら活動をやめる

悲惨な現状や嗚咽する人などに接する場合、自分も心の傷を受けることがあります。自分の心をコントロールできない時はその場から離れたり自宅に帰る決断をしてください。

第7条 できないことは「出来ません」とはっきり断る

被災した人の依頼を断るのは難しいことです。しかし、無償のボランティアでも「やります」と言ったことには責任が伴います。無責任にならないように行動することが必要です。

第8条 相手の感情に巻き込まれ過度な哀れみや同情をしない

被災者の話を聞くことで感情が揺さぶれることもあります。しかし、「かわいそう」と思うことが相手の支援になるわけではないことを覚えておきましょう。

第9条 子どもと遊ぶときなどは過度に喜ばせようとしない

ボランティアのお姉さんやお兄さんと遊ぶ体験は子どもにとってはうれしい時間です。

しかし、非日常で興奮したあとの面倒は誰かが見ること意識してください。

第10条 ボランティア活動の運営について批判はしない

被災地のボランティア活動では「仕事がない」、「指示が悪い」などの批判もあります。

しかし、憤慨しても何も生まれません。できることは何かを自分で考えて行動しましょう。

被災市町村等への人的支援状況

平成28年4月28日
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、災害対策本部支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	益尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	2	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	2	1
派遣者数累計	18	8	5	3	3	8	3	8	8	20	6	9	26	8
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	1	1	0	0	0	1	5	5	1	1	15	1
派遣者数累計	9	8	8	8	5	5	5	13	51	26	9	9	80	9
	山都町	氷川町	草摺町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	苓北町	計			
現在派遣者数	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	51			
派遣者数累計	8	8	6	3	3	4	4	4	3	1	422			

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

2. 県外自治体からの職員派遣

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	52	44	20	80	29	142	45	27	115
派遣者数累計	630	404	175	781	248	999	350	151	814
主な派遣元団体	別紙参照	長崎県、 沖縄県	鹿児島県	長崎県、 宮崎県	佐賀県	大分県、全 国知事会	山口県	静岡県、 福島県	福岡県、 関西広域
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	10	33	15	29	13	654			
派遣者数累計	88	285	78	160	89	5,252			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、 関西広域	鹿児島県	宮崎県				

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。

※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

3. 県内市町村からの職員派遣

	阿蘇市	南阿蘇村	益城町	甲佐町		計
現在派遣者数	1	15	8	8		32
派遣者数累計	1	40	28	20		89
主な派遣元団体	球磨村	荒尾市、山鹿市、和水町、長洲町、あさぎり町、山江村	多良木町、湯前町	上天草市、天草市		

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

4. 保健師の派遣

所管保健所 市町村名	熊本 熊本市	県庁	宇 城				御 船					計
			宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	
現在派遣者数	熊本市で 対応	0	0	6	5	2	2	8	2	26	2	3
派遣者数累計		7	0	57	45	30	6	48	32	252	27	27

所管保健所 市町村名	菊 池			阿 蘇								計
	天津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	6	4	3	4	11	0	0	2	0	12	15	113
派遣者数累計	52	44	15	16	98	10	0	4	4	87	113	974

【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員の派遣	51	422
県外自治体からの職員派遣	654	5,252
県内市町村からの職員派遣	32	89
保健師の派遣	113	974
総 計	850	6,737

熊本県内への職員派遣の状況

九州・山口9県被災地支援対策本部（事務局：大分県）
平成28年4月28日 9:00現在

派遣先	派遣元	本日派遣する人員数（＝現地で用務に従事する実人数）					延べ派遣人数 （人・日）	翌日予定 （実人数）	
		罹災証明業務		行政窓口	避難所運営	その他			合計
		受付	調査						
熊本県	福岡県			5人	3人		8人	67人・日	8人
	佐賀県				12人		12人	100人・日	12人
	長崎県					1人	1人	6人・日	1人
	大分県					2人	2人	37人・日	2人
	宮崎県					1人	1人	14人・日	1人
	鹿児島県			3人		3人	6人	63人・日	6人
	沖縄県			1人			1人	3人・日	1人
	山口県			5人			5人	20人・日	5人
	福島県					1人	1人	25人・日	1人
	関西広域連合					3人	3人	108人・日	3人
	全国知事会					12人	12人	187人・日	12人
	計	人	人		52人		52人	630人・日	52人
宇土市	長崎県				11人	8人	19人	291人・日	16人
	長崎県内市町村					3人	3人	29人・日	
	長崎県 計	人	人	人	11人	11人	22人	320人・日	16人
	沖縄県				9人	10人	19人	66人・日	19人
	沖縄県内市町村					3人	3人	18人・日	3人
	沖縄県 計	人	人	人	9人	13人	22人	84人・日	22人
宇城市	鹿児島県					1人	1人	30人・日	1人
	鹿児島県内市町村	4人			15人		19人	145人・日	19人
	鹿児島県 計	4人	人	人	15人	1人	20人	175人・日	20人
阿蘇市	長崎県				14人		14人	166人・日	14人
	長崎県内市町村				16人		16人	146人・日	16人
	長崎県 計	人	人	人	30人	人	30人	312人・日	30人
	宮崎県				50人		50人	469人・日	35人
	宮崎県内市町村						人		16人
	宮崎県 計	人	人	人	50人	人	50人	469人・日	51人
西原村	佐賀県				29人		29人	248人・日	27人
	佐賀県内市町村						人		
	佐賀県 計	人	人	人	29人	人	29人	248人・日	27人
南阿蘇村	大分県		2人		24人	14人	40人	315人・日	39人
	大分県内市町村		2人		10人	15人	27人	194人・日	23人
	大分県 計	人	4人	人	34人	29人	67人	509人・日	62人
	全国知事会			75人			75人	490人・日	85人
御船町	山口県				11人	10人	21人	245人・日	21人
	山口県内市町村	4人			11人	9人	24人	105人・日	24人
	山口県 計	4人	人	人	22人	19人	45人	350人・日	45人
嘉島町	福島県	2人	5人				7人	59人・日	7人
	福島県内市町村						人		
	福島県 計	2人	5人	人	人	人	7人	59人・日	7人
	静岡県					2人	2人	32人・日	2人
	静岡県内市町村	2人	8人		7人	1人	18人	60人・日	18人
	静岡県 計	2人	8人	人	7人	3人	20人	92人・日	20人
益城町	福岡県				19人	3人	22人	190人・日	19人
	福岡県内市町村				25人		25人	105人・日	12人
	福岡県 計	人	人	人	44人	3人	47人	295人・日	31人
	関西広域連合		2人		41人	25人	68人	519人・日	68人
大津町	関西広域連合				10人		10人	88人・日	10人
菊池市	長崎県		3人		6人	4人	13人	105人・日	13人
	長崎県内市町村		11人	2人	6人	1人	20人	180人・日	20人
	長崎県 計	人	14人	2人	12人	5人	33人	285人・日	33人
菊陽町	福岡県	5人				4人	9人	44人・日	8人
	福岡県内市町村					2人	2人	2人・日	5人
	福岡県 計	5人	人	人	人	6人	11人	46人・日	13人
	関西広域連合				4人		4人	32人・日	4人
甲佐町	鹿児島県		2人		8人	1人	11人	104人・日	11人
	鹿児島県内市町村	8人	8人			2人	18人	56人・日	18人
	鹿児島県 計	8人	10人	人	8人	3人	29人	160人・日	29人
山都町	宮崎県	2人			1人		3人	19人・日	1人
	宮崎県内市町村	2人			8人		10人	70人・日	3人
	宮崎県 計	4人	人	人	9人	人	13人	89人・日	4人
	合計						654人	5,252人・日	629人

※ 省庁や全国知事会等が調整して派遣する技術職等は含まない。

交通機関運行状況等

4月28日(木) 15:00 現在 交通政策課

_____下線が前回資料から変更したもの

【鉄道関係】

① 運転見合わせ

- JR九州 (豊肥本線：肥後大津～豊後竹田)
- 南阿蘇鉄道

② 通常運行

- JR九州 (九州新幹線※：全線、鹿児島本線：全線、豊肥本線※：熊本～肥後大津、三角線：全線、肥薩線：全線) ※本数を減らして運転
- 肥薩おれんじ鉄道
- くま川鉄道
- 熊本市電
- 熊本電気鉄道

③ 被害情報

- JR九州
 - ・九州新幹線：線路設備、駅舎の損傷多数 (被害のあった設備等について調査・復旧中)
 - ・豊肥本線：立野～赤水間にて線路災害 (土砂流入)
- 南阿蘇鉄道
 - ・土砂崩れで線路が埋まっている箇所が複数箇所

【航空機関係】

① 阿蘇くまもと空港

4/28の運航計画 (56便)

- 熊本⇄羽田便：26便、○熊本⇄成田線：2便、○熊本⇄伊丹便：14便、
- 熊本⇄中部便：4便、○熊本⇄小牧便：6便、○熊本⇄沖縄便：2便、
- 熊本⇄天草便：2便

② 天草エアライン 通常運航 (全10便)

- 天草-福岡便：3往復6便、○天草-熊本便：1往復2便、
- 熊本-伊丹便：1往復2便

※以下の空港アクセスも運航

- ・空港リムジンバス
- ・空港ライナー
- ・すーぱーばんぺいゆ号 (一部運行見合わせ)
- ・空港タクシー

[裏面あり]

【バス関係】

①通常運行

- 熊本電鉄バス
- 九州産交グループ（一部運行見合わせ）
- 都市バス（一部運行見合わせ）
- 熊本バス（一部運行見合わせ）
- 高速バス（一部運行見合わせ。植木 IC～益城熊本空港 IC 間の通行が可能）

【フェリー関係】

①通常運航

- 九商フェリー（熊本港～島原港）
- 熊本フェリー（熊本港～島原港）
- 有明フェリー
- 島鉄フェリー
- 三和フェリー

保健所	事業者	状況	断水戸数
菊池	菊池市	断水していた地区で飲用不可の条件で給水開始(濁度解消待ち)、漏水箇所の補修工事は完了。給水車対応中(自衛隊、民間)	
	大津菊陽水道企業団	配水池の水位低下(漏水調査・補修中、4/22から漏水調査員を増員)。水源の消滅により断水中の地区については、 <u>系統変更のための配管工事完了、4/29以降受水槽を設置し通水試験予定。給水タンク設置中。</u>	80
阿蘇	阿蘇市	送水管破損(数十箇所)による断水。漏水調査技術者を増員し、漏水調査・補修中。一部地域においては、4/24から既設管の補修(又は仮設管設営)を開始、一定区間完了した時点で通水しながら漏水調査を実施予定。給水車対応中(自衛隊)。	1,800
	南小国町	水源池の濁り(濁度解消待ち)、役場に給水所を設置。	
	小国町	水源池被災、配水池水位低下及び濁水による断水中であったが、4/20から飲用制限付きで通水開始。現在配水池の水位を復旧中。給水車対応中(町所有)。	
	南阿蘇村	送水ポンプの電源復旧により一部給水を開始し、破損給水管の修繕中(4/23新たな漏水箇所判明)。給水車対応(自衛隊、倉敷市外2市)中。給水車用の取水水源が枯渇気味のため、新たな取水水源確保中。	1,535
	西原村	基幹管路の漏水調査・補修中。給水車対応中(自衛隊、山口市、光市)	1,536
御船	御船町	10地区で断水(漏水箇所調査・補修中)、給水車対応中(自衛隊、薩摩川内市、肝付町、松江市、出雲市)。水道技術者支援中(出雲市、松江市)	1,316
	益城町	濁水による断水、濁度は解消し、漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(自衛隊、福岡市、久留米市、川棚市、いちき串木野市)。	6,920
	山都町	4/24配水管の補修完了により断水解消。配水池濁水のため一部地域で飲用不可で給水中。給水車(自衛隊)及び給水タンク対応中。浄水装置を利用した水資源機構による給水支援は4/25で終了。	
宇城市	宇城市	小川町で計画断水(18~翌7時)、豊野町で断水解消。4/20鹿児島市及び始良市、4/25鹿屋市から技術者が到着、漏水調査中。自衛隊給水車対応中。	
	美里町	地下水汚濁及び原水槽破損による濁水、飲用不可で通水中(断水は解除)、22日から一部の地区は飲用制限を解除。給水タンク対応中。	
天草	上天草市	送水管からの漏水。通水しながら漏水調査・補修中。	
熊本市		漏水調査・補修中 河内、城南地区の一部が断水中。 その他の地区については試験給水中。4/24から5/1まで <u>徳王地区(約15,600戸)</u> において計画断水中(0時~6時)。	1,000
断水戸数合計			約14,200

海上保安部が熊本港、八代港において給水支援活動実施中

自然公園施設等の被災状況について

H28.4.28 環境生活部自然保護課（4/28 現在）

1 被災状況

阿蘇くじゅう国立公園内の草千里駐車場や兜岩展望所等県内8園地内で、管理棟、給水施設、東屋、トイレ、九州自然歩道等の施設が損壊している。

2 県の対応

今後の余震等による二次災害防止のため、各施設等の安全が確認されるまでは、立入を規制する等の処置を講じるよう、庁内関係部局、関係市町村及び関係団体等へ注意喚起済み。

また、引き続き、被災状況の提供を関係機関等に依頼し、情報収集中である。

公園名称 (市町村名)	被災施設	被災状況	備考
阿蘇くじゅう国立公園 ○草千里園地 (阿蘇市)	管理棟、給水施設 草千里駐車場 草千里展望所駐車場	施設破損 亀裂 崩壊	立入規制 (至る道路自体 が通行止)
○「かぶと岩展望所」 (ミルクロード沿い) (阿蘇市)	休憩所 1 棟、転落防止柵100 m、ベンチ 4 基	損壊	〃 (ミルクロード通 行可)
○瀬の本園地 (阿蘇郡南小国町)	案内板 1 個	折損	
○菊池溪谷園地 (菊池市)	落石防護柵工 1 基 九州自然歩道 1.9km	損壊	立入規制 (至る道路自体 が通行止)
雲仙天草国立公園 ○千巖山園地 (上天草市)	天草ビクターセンター 東屋 1 基	屋内・屋外の損傷等 東屋柱亀裂	経過観察 注意喚起の貼紙設 置
矢部周辺県立自然公園 (上益城郡山都町)	駐車場	亀裂及び段差	立入規制 (道路は通行可)
	防護柵 長さ20m	損壊	〃
	休憩所 1 棟	屋根部材損壊	〃
	遊歩道 延長258m	亀裂及び崩壊	〃
小岱山県立自然公園 (玉名市)	九州自然歩道 延長10m	亀裂	経過観察 注意喚起の貼紙設置
芦北海岸県立自然公園 (葦北郡芦北町)	休憩所 1 棟	芯柱基礎部クラック、ベ ンチ破損	立入規制

地震後の廃棄物の処理状況について

H28. 4. 28 環境生活部循環社会推進課 (14:00 現在)

1 一般廃棄物に関する対応状況

(1) 一般廃棄物処理施設 (市町村又は一部事務組合が管理)

- 県内 73 施設 (92 設備) *のうち、13 施設 (19 設備) が被災したが、5 施設 (9 設備) が復旧していない。(昨日から、1 施設 (1 設備) 復旧。)
 - * 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設 (44 焼却炉) ・ 最終処分場 : 25 施設
 - ・ ゴミ固形燃料 (RDF) 化施設 : 2 施設 ・ し尿処理場 : 21 施設
- 施設の被災等により、災害廃棄物を円滑に処理することが困難な地域があるため、余力がある他地域の施設への搬送を斡旋する等の広域調整を実施中。
- 復旧していない施設の状況、ゴミ及びし尿処理への対応状況は次のとおり。

○ゴミ処理施設

団体名	施設名	種類	被災状況	再稼働時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	ボイラー破損のため焼却炉停止中。	不明	焼却できない状況だが、ゴミを受入れている。 4月22日から燃やすゴミ以外は回収見合わせ。 一部、県外の施設で処理中。
御船町甲佐町衛生施設組合	御船甲佐クリーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	建屋損傷及び焼却施設の一部損傷のため稼働停止中。	不明	宇城広域連合及び山都町の焼却施設で処理中。
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合	益城クリーンセンター (1号炉・2号炉)	ゴミ焼却	建屋及び焼却施設の損傷のため稼働停止中。	不明	県内4施設で処理中。
阿蘇広域行政事務組合	大阿蘇環境センター 未来館 (1号機・2号機)	RDF	施設の損傷のため稼働停止中。	不明	一部、県外の施設で処理中。 また、併せて県内他施設での処理も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化センター	地中埋管が破損したため、稼働停止中。(地中埋管からの漏水防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入し処理中。
阿蘇広域行政事務組合	大阿蘇環境センター 蘇水館	配管が破損したため、稼働停止したが、 <u>復旧済み。</u>	4/28	<u>受け入れするし尿の量を一部制限しながら処理中。</u>

(2) 産業廃棄物処理施設 (民間管理)

- 損壊すれば環境への影響及び今後の廃棄物処理体制への影響が大きいと考えられる最終処分場 (28 施設) と焼却施設 (18 施設) 計 46 施設について調査し、全施設確認。
- 被害が確認されたのは 2 施設 (配管の破損及び焼却炉の損傷)。

2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

(1) 災害廃棄物処理の状況

災害で発生した「ごみ」は市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり、単独の市町村では処理できないことから、県を介して支援要請のあった19市町村については、一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理に向けて市町村と調整を行っている。

※産業廃棄物協会が対応している市町村（19市町村）

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市

○回収方法

- ・通常のごみステーションで災害廃棄物の回収を行っている市町村（3市）
熊本市、宇土市、宇城市
- ・仮置場（集積場）を設置し、災害廃棄物を受入れている市町村（24市町村、計50カ所）

益城町（仮置場を増設中）、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、南関町、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、山都町、産山村、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、氷川町、芦北町、小国町、南小国町、玉東町、八代市、高森町

(2) し尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会が締結する「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、15市町村の避難所に380基の仮設トイレを設置（熊本市は別途344基。）。

【参考】

○県の支援市町村（15市町村）及び仮設トイレ数（380基）

合志市10基、菊池市30基、益城町81基、大津町15基、美里町7基、西原村20基、嘉島町4基、南阿蘇村40基、高森町30基、宇土市15基、宇城市38基、阿蘇市17基、菊陽町40基、御船町25基、甲佐町8基

※ 要請後にキャンセルした数・・・230基

○熊本市が設置した仮設トイレ数（344基）

中央区39基、東区104基、西区51基、南区80基、北区70基

(3) 国の災害廃棄物処理支援チーム（D.Waste-Net）派遣

国が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。

4/15（金） 熊本入りし、各市町村を訪問し助言。

※ **ごみの分別がカギとなる。**

(4) 公益社団法人全国都市清掃会議からの派遣

全国都市清掃会議（廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織）が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町

- ・神戸市：4月22日 収集開始

○熊本市

- ・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始
- ・広島市：4月22日 収集開始
- ・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始
- ・日向市：4月22日 収集開始
- ・松山市：4月24日 収集開始
- ・京都市：4月24日 収集開始
- ・長崎市：4月25日 収集と処理受入開始
- ・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4月26日 収集と処理受入開始
- ・大村市：4月26日 収集と処理受入開始
- ・佐世保市：4月27日 収集と処理受入開始
- ・佐賀市：4月28日 収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合（仮置場分）

- ・鹿児島市及び久留米市：4月27日 収集と処理受入開始

(5) 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の専門職員が、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

- ・岩手県：3人（4月21日～25日）
- ・宮城県：1人（4月18日～）、4人（4月25日～）
- ・仙台市：2人（4月22日～）

(6) 熊本市の災害ごみの収集実績（熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる）

(単位：t)

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	計	備考
4/16(土)	66.80	318.86	—	385.66	
4/17(日)	53.13	455.80	—	508.93	
4/18(月)	212.88	802.45	—	1,015.33	
4/19(火)	328.64	964.23	160.00	1,452.87	
4/20(水)	396.14	970.05	508.00	1,874.19	
4/21(木)	118.70	760.71	553.35	1,432.76	雨天
4/22(金)	173.19	972.82	865.86	2,011.87	
4/23(土)	278.99	1,197.90	1,014.00	2,490.89	雨天
4/24(日)	191.05	863.27	604.00	1,658.32	雨天
4/25(月)	310.23	1,306.90	702.96	2,320.09	
4/26(火)	324.97	1,484.00	750.50	2,559.47	
4/27(水)	96	1,364	1,286	2,746	雨天
計	2,550.72	11,460.99	6,444.67	20,456.38	

※ 戸島仮置場については推計値

※ 戸島仮置場は個人の搬入は受け付けていない

※ 4/27以降の収集実績については、小数点以下を四捨五入した数値

商工観光労働部関係被害状況及び対応状況について

H28. 4. 28 15:00

商工観光労働部

1 県内企業等の被害状況について

(1) 地場企業関係 ※25日17時時点

○リーディング支援企業のうち、電話等で連絡がとれた31社についての被災状況は次のとおり

人的被害：現時点で人的被害の報告は寄せられていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられている。天井の落下や機材への大きな被害が生じたという報告も寄せられている。

○くまもと産業支援財団が、4月19日に震災被害の激しい益城町及びその周辺の企業23社に問い合わせたところ、14社(61%)から建物や設備の被害報告が寄せられ、4社(17%)は電話が通じない状況。

○熊本県工業連合会の調査によると、主な県内企業約40社のうち6割にあたる24社で建物、設備等に被害が生じている。

○熊本県産業技術振興協会の会員(238社)へ聞き取り調査を行ったところ、連絡が取れた会員のうち約6割の企業から建物や機械設備等への被害により操業を停止又は縮小している等の報告が寄せられている。

(2) 商工業者関係 ※22日15時時点

○県内の59の商工団体のうち、確認が取れただけでも34団体から被害報告が寄せられている。

○上益城地域や阿蘇地域など甚大な被害を受けた地域では、被災者対応に追われており、被害の状況把握そのものが困難な状況。

○商工会館(熊本市中央区安政町)が被災したが、商工会連合会、中小企業団体中央会は当施設内で事務を再開している。

(3) 誘致企業関係 ※22日15時時点

○県内の誘致企業のうち、電話等で連絡がとれた47社についての被災状況は次のとおり

人的被害：社員の一部が軽傷を負った企業は数社あるが、大きな人的被害は確認されていない。

物的被害：十数社から建物や設備被害の報告が寄せられており、生産が停止し復旧の目途が立っていない企業も生じている。

○誘致企業関係からは、約30社から多額の義援金を受けている。主要な7社からの義援金額は4億円となっている。また、飲料水や食料、日用品等の物資、発電機や自動車の提供など多数の支援をいただいている。

(4) 観光課施設・業者関係 ※21日15時現在

- ① 旅館・ホテルの状況 (4月19日～21日 電話聞き取り調査)
熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合員405施設のうち279施設から回答
(阿蘇市、南阿蘇村を除く)
- 被害の状況
熊本市、阿蘇市、南阿蘇村の旅館・ホテルは、ほとんどが施設設備を被災しており、断水・ガス停止などの影響もあり、多くの施設が営業を休止。
熊本市内の旅館・ホテルでは、26施設が営業休止。
- キャンセルの状況
熊本市、阿蘇市、南阿蘇村を除く県内の旅館・ホテルにおいて、ゴールデンウィークまでのキャンセル人数は、約37,000人。
なお、震災後、ガス・水道工事関係者や報道関係者からの新規予約が、約14,000人入っている。
- ② 観光施設の状況 (県内市町村・観光協会等から情報収集)
熊本市、阿蘇、上益城地域の主な観光施設は、休業中。
他の地域の施設については、施設設備に大きな被害はないが、利用者が減少。

2 中小・小規模企業に対する支援策について ※27日15時時点

- 「中小企業ワンストップ特別相談会」の実施
経営再建や資金繰り等の相談に迅速に対応するため、関係機関が協力して「ワンストップ特別相談会」を県内各地で4月27日(水)から実施。
(県北、県央、県南の3ブロックで毎週2回程度開催予定)

※4月補正予算(専決)による予算措置

- ①資金繰りの支援
被害を受けた中小・小規模企業の資金繰りを支えるため、県の制度融資枠を大幅に拡充(当初予算300億円→500億円)。
(内容)
金融円滑化資金 +100億円(信用保証料は全額補助)
小規模事業者おうえん資金 +100億円(同上)
※県内の各金融機関に対しても、資金繰り支援への配慮を要請(4月25日)
- ②被災企業等の緊急調査
被災した中小企業等の被害状況と支援ニーズの把握のため、緊急の被害状況等調査を実施。

3 その他 ※28日15時時点

○世界各国から今回の熊本地震の被災に対してのお見舞いと支援が寄せられている(続報)

【4月28日】

- ・ 韓国・忠清南道 許承旭(ホ・スンウク) 政務副知事が知事を表敬訪問。応援メッセージ動画放映。
- ・ タイ王国 バンサーン・ブンナーク駐日タイ王国特命全権大使が知事を表敬訪問。見舞金贈呈。

1 農業用ため池について

①宇城市

- ・ 鑑ヶ下池（旧豊野町）、萩尾（旧松橋町）、八ツ枝（旧松橋町）について、堤体にクラックが発生し、応急対策工事を実施予定。

②西原村

- ・ 大切畑ダムについては、全量放流済み。必要に応じて応急対策工事を実施するとともに、早期復旧に向けた工法等について検討中。
- ・ 下小森ため池については、池堤防の一部が決壊し、農地に流出（1.0 ha 程度）。人的被害なし。

③熊本市

- ・ 鬼ため池については、堤体が沈下し、破堤の恐れあるため、全量放流済み。

※県全体では、13箇所のため池で堤体のクラック等の被害が発生。（熊本市、宇城、菊池、阿蘇）

2 大規模な山腹崩壊について

①南阿蘇村

- ・ 立野地区において、1箇所の大規模な斜面崩壊（阿蘇大橋落橋）。
- ・ 新所地区において、土石流が発生し、人家埋没。
- ・ 長野地区において、土石流が発生。
- ・ 城成地区において、宿泊施設（山口旅館）近隣の崖地斜面で崩落が発生。
- ・ 高野地区（京都大学火山研究センター下部）において、山腹斜面の崩壊（3箇所）に伴い土石流が発生。人家埋没。
- ・ 深谷地区において、宿泊施設（ペンション火の鳥）上部の山腹斜面で崩壊が発生。人家埋没。
- ・ 中松地区（烏帽子岳西側斜面付近）において、28箇所の斜面崩壊が発生。うち12箇所は、大規模な斜面崩壊。

②阿蘇市

- ・ 狩尾地区において、8箇所の斜面崩壊。うち、1箇所は大規模な斜面崩壊（人的・家屋被害はない模様）。

※ 県下全体では、230箇所（176.54ha）の山地災害が発生。

【注－1】19日から、林野庁及び国立研究開発法人森林総合研究所と合同で阿蘇地域の山腹崩壊地調査を実施し、早期復旧に向けた工法等の検討中。

3 その他の農林水産業の被害について（県有施設を除く）

農業関係

①生乳関連

- ・ 乳業工場は、4月17日以降、順次稼働を開始。生乳受入も本格化。しかし、これまで450t～500t程度（推計）の廃棄乳が発生。

②農作物集出荷施設

- ・ 野菜選果関連施設の一部破損による出荷への影響が発生。（14件）（熊本市、宇城、上益城、八代、阿蘇） 深刻な人手不足も発生。
- ・ 果樹選果関連施設の一部損壊は現時点で3件確認（熊本市、上益城）
- ・ カントリーエレベーター等米関連施設の一部損壊は現時点で16件確認（熊本市、上益城、菊池、阿蘇）

③畜舎・飼料タンク、家畜

- ・ 畜舎の損壊・倒壊は現時点で107件確認（牛：93件、豚：8件、鶏：4件、馬：2件）（熊本市、宇城、上益城、阿蘇、菊池、鹿本）
- ・ 飼料タンクの破損・倒壊は現時点で28件（阿蘇、上益城）
- ・ 家畜の死廃は現時点で177頭（牛：174頭、馬：3頭）

④ハウス施設等

- ・ 施設破損により出荷へ影響（イチゴ31、花き10、レンコン5、ナス1、トマト3、アスパラ1、その他13（重油タンク転倒等）、計64件）。（熊本市、宇城、上益城、八代、玉名、阿蘇）

⑤農作物

- ・ メロン、トマトの一部落果が発生。（宇城、八代）
- ・ イチゴ（高設）、レタス、バジルの枯死（阿蘇）

⑥農地

- ・ 阿蘇市（旧阿蘇町）、西原村、益城町等に広範囲の地割れや段差が発生。

⑦農業用用水施設

- ・ 熊本、宇城、上益城、阿蘇、菊池管内を中心に、多くの農業用の用水路やポンプ等の破損等が発生しているため、稲の作付への影響が懸念される状況。（被害面積調査中） 現在、被災箇所の実態調査や復旧に向けた応急工事を実施中。

【参考】菊池台地地区（竜門ダムの受益地）

- ・ 幹線用水路や支線用水路（パイプライン）の破損が発生したため一時的に約1,800h.aの通水が出来なくなっている。これまで幹線用水路の応急工事を完了し、現在、5月中旬頃に間に合うよう支線用水路の復旧作業等を進めている。

⑧農地海岸

- ・ 飽託海岸をはじめ、12海岸で堤体等の沈下及びクラックが発生。（熊本市、玉名、八代）
- ・ 飽託海岸では、応急仮工事完了。

林業関係

- 林道の法面崩壊等が180箇所、47路線で発生。（宇城、上益城、鹿本、菊池、八代、球磨、天草）
- 山腹崩壊箇所に係る立木被害が発生。（詳細は調査中）
- 木材加工施設等の破損が11箇所で発生。（熊本市、上益城、阿蘇）
- きのこ栽培施設の破損が2箇所で発生。（上益城、阿蘇）

水産業関係

- 県・市町管理漁港の防波堤や護岸等の一部破損等が32施設、9漁港で発生。(熊本、宇城、芦北、天草)
- 共同利用施設等の破損が12施設で発生。(熊本市、宇城)
- 内水面養殖業の個人施設破損が17施設、コイなどの養殖魚の死亡が7件発生。(熊本市、宇城、阿蘇、鹿本、上益城、八代、芦北、天草)
- 白川などで濁水状態にあり、河口域で赤土浮泥が広範囲に堆積。その一部の範囲で、アサリ等のへい死や衰弱を確認。現地調査を引き続き実施するとともに、浮泥除去などの緊急対策に向けて準備中。
また、漁場の回復に向けて、漁業者による耕うんも開始されている。
- 田崎卸売市場(水産関係)は、25日からセリ再開。

【注-1】県地域振興局において「農林水産業相談窓口」を設置。(19日～)

【注-2】県団体支援課において「金融支援窓口」を設置。(25日～)

【注-3】20日から輸送トラックが緊急車両扱いとなり、益城 IC-植木 IC の走行が可能となった。出荷のピークを迎えているスイカ、メロン、イチゴ等の迅速な出荷が復旧。

4 JAグループの支援活動状況について

対被災者

- 救援物資の提供
 - ・ JAグループ(無洗米:1t、ミニトマト:50ケース等)
 - ・ 県酪連(チルド牛乳:2,000本、お茶:1,200本等)
 - ・ 球磨酪農協(チルド牛乳、LL飲料:3,400本)
 - ・ 県果実連(ペットボトルの水:400ケース)
 - ・ 県畜連(あか牛丼(500食)の炊き出し)など
- 全国のJA等に義援金を呼びかけ。

対農業者

- JAグループとしての被災農家向け救援支援（他県を含めた支援物資の受け入れ、搬送）
- 県内各地のJAから被災JAへの不足救援物資の提供（食料、ブルーシート等）
- JAガソリンスタンドでは、上益城飯野を除き、順次営業中。
- 被災した選果場で予定していた野菜等の選果を他の選果場で受け入れて選果、又は、選果作業員の広域配置を実施 など
- 全国各県のJAグループから「JAグループ支援隊」として、選果場に人員派遣（25日から：第2集送センター）

5 JFグループの支援活動状況について

○救援物資の提供

- ・ 熊本県漁業協同組合連合会、牛深水産加工業協同組合ほか9漁協が、焼海苔等の物資提供や味噌汁等の炊き出し等を実施。

6 木材団体の支援活動状況について

- 日本木材青壮年団体連合会から、木造応急仮設ハウス（赤ちゃんの授乳室、オムツ替え室等での利用）が提供予定。4月25日に、大津町人権啓発福祉センターに設置。

土木部被害状況報告

平成28年4月28日 14時30分現在

公 共 土 木 設	河川	318ヶ所	13水系44河川に被災あり。堤防のひび割れ、沈下、一部崩落
	海岸 建設	ヶ所	異状なし
	海岸 港湾	ヶ所	【百貴港】 ・堤防背面コンクリート板の一部沈下(L=600m) 【合津港】 ・護岸倒壊(L=10m)
	岸計(2)	0ヶ所	
	砂防	3ヶ所	三王谷川(堰堤1基)・布田川(堰堤2基)・垂玉川1(堰堤1基)に被災有り。堰堤の本体一部崩壊、嵌入部の損傷。
	地すべり防止施設	ヶ所	現在、施設点検中であるが、現時点で被災の報告なし
	急傾斜地崩壊防止施設	1ヶ所	新所(補強土壁)損壊
	道路	51ヶ所	全面通行止め42箇所(うち5箇所夜間通行止め) 片側通行止め9箇所 <高速等情報> 九州自動車道「植木～嘉島JCT」全面通行止め
	橋りょう トンネル	30ヶ所	国道325号 阿蘇大橋 落橋 他28箇所変状あり(県管理) 熊本高森線 俵山トンネル 崩落 1箇所
	港湾	ヶ所	【熊本港】 ・熊本港の可動橋の支柱が変形→応急復旧完了。4/22第1便からフェリー再開。 ・7:00に熊本大橋、全面通行解放 ・第二駐車場 約50cm沈下。→応急復旧完了。 ・夢咲島で液状化が見られ、路面に亀裂発生し、通行不能。ライフライン確保のため、熊本港湾空港整備事務所により、熊本港大橋付近の段差解消の工事を実施。 ・4.5m岸壁ポットホール3箇所。 ・ターミナルのトイレが、全般的に使用不可。 【八代港】 ・大島地区の臨港地区で液状化。 ・港湾道路に数か所陥没があるが、車両の通行は可能。 ・ガントリークレーンの修理が、完了。 【三角港】 ・東港ピラミッド付近の岸壁に相当数のひびが入っている。 【百貴港】 ・百貴港の防波堤のズレ、護岸・堤防等へのクラック、防風柵一部破損。 【河内港】 ・港湾道路の液状化(L=100m)
下水道・集落排水	10ヶ所	【益城町】 (処理場) ・3系列中1系列運転で対応中。 ・汚泥処理設備が機能停止→移動脱水車により汚泥処理実施中。加えて仮設脱水機を手配完了。 (農集管渠) ・管渠流下機能停止1カ所→仮設対応中 ※益城町避難所の仮設トイレのし尿を熊本北部流域で受け入れ中。 【嘉島町】 (マンホールポンプ) ・上六嘉MPIにて地下水浸入有り。	

土木部	土木施設	公共土木施設		<p>【大津町】 (処理場) ・ガスホルダー沈下による配管損傷は修理済。 ・水処理施設は通常運転中。</p> <p>【阿蘇市】 (処理場) ・電源車により電力確保済。 ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水はポンプにより反応槽に戻している。 (管渠) ・破断箇所3箇所(1箇所については、仮設対応完了)</p> <p>【水俣市】 (処理場) ・反応槽タンク躯体のコンクリート目地から汚水漏水を確認。漏水したタンクを空にし、正常なタンクのみで継続運転中。</p> <p>【菊池市】 (処理場) ・管廊ジョイントの床部にズレ、クラック。施設は継続運転中。</p>	
		公園等	3ヶ所	<p>【県民総合運動公園】 ・パークドーム天井材が全体の約半数落下。天幕が約30m破損(雨水の進入が想定)。施設内への立入り不能。</p> <p>【万日山緑地公園】 ・頂上付近にかけて落石多数。展望所の木柵破損。(立入防止を実施)</p> <p>【テクノ中央緑地】 ・滝の広場内のウォーターカーテン柱にクラック。(広場内への立入防止を実施)</p>	
		その他	ヶ所		
		小計 (12)	3ヶ所		0
	公営住宅	230ヶ所	<p>【県営住宅】 水漏れ、ガラス破損、地面亀裂、水道管破裂、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、液状化、高架水槽破損、開口部ひび割れ、他</p> <p>【市町村営住宅】 (熊本市)・ガス漏れ、水漏れ、ガラス破損、屋根破損、地面亀裂、水道管破裂、渡廊下破損、扉開閉不可、断水、エレベーター停止、外壁及びExp.j破損、モルタル剥離、階段下液状化、給湯器不良、天井落下、高架水槽傾斜、開口部ひび割れ、他 (その他の市町村)・集会所水道管破裂、外壁クラック、瓦落下、ガラス破損、天井亀裂、建物内部に亀裂、水道管亀裂、外構被害、外壁損壊、ポンプ故障、ピロティ柱破損、ブロック壁倒壊 他</p> <p>【公営住宅の無償提供】 (県営住宅)70戸程度 (熊本市営住宅)250戸程度 (その他市町村営住宅)天草市、水上村、人吉市、錦町、山鹿市、多良木町、球磨村、苓北町、菊陽町、八代市 (上天草市は既に募集終了、荒尾市は再募集)</p>		

【被災建築物応急危険度判定】

市町村名	実施日	判定件数				判定士数		
		調査済	要注意	危険	判定士数	県外	県内	
熊本市	27日	1,853	660	786	407	508	506	2
	累計	20,781	10,413	6,825	3,543	2,271	2,151	120
その他市町村	27日	2,660	740	864	1,056	311	281	30
	累計	14,999	3,936	4,612	6,451	1,593	1,286	307
計	27日	4,513	1,400	1,650	1,463	819	787	32
	累計	35,780	14,349	11,437	9,994	3,864	3,437	427

その他市町村: 益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町、宇城市、美里町、嘉島町、水川町、菊池市、大津町
 うち一次調査完了: 益城町、菊陽町、宇土市、山都町、宇城市、御船町、西原村、菊池市、甲佐町、美里町。(緊急性の高い地区、施設の判定を完了)

【被災宅地危険度判定】

市町村名	実施日	調査件数						判定士等		
		調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等	判定士数	県外	県内	
熊本市	27日	73	17	35	21	0	0	34	34	0
	累計	337	91	135	111	0	0	144	139	5
その他市町村	27日	586	5	50	134	385	12	67	67	0
	累計	2,255	124	207	440	1,447	37	278	278	0
計	27日	659	22	85	155	385	12	101	101	0
	累計	2,592	215	342	551	1,447	37	422	417	5

その他市町村: 益城町、西原村

【県有施設】

57件(設備破損18件、ガラス破損17件、建物内クラック・天井破損等52件、EV停止4件等)

そ の 他

ヶ所

合 計 (11)~(14)

ヶ所

土 砂 災 害

33ヶ所

- ・南阿蘇村立野1箇所(大規模災害)
- ・南阿蘇村新所1箇所
- ・西原村俵山トンネル付近1箇所
- ・西原村大切畑ダム付近1箇所
- ・南阿蘇村河陽(高野台)1箇所
- ・南阿蘇村長野(ログハウス山荘 火の鳥)1箇所
- ・南阿蘇村河陽(R325号)1箇所
- ・宇土市花園台地区1箇所
- ・甲佐町坂谷堂ノ原1箇所
- ・八代市大島町1箇所
- ・阿蘇市車埴 他3箇所
- ・西原村河原 秋田 他3箇所
- ・熊本市西区池田2丁目 本妙寺1箇所
- ・和水町江田1箇所
- ・熊本市西区池田2丁目岩ヶ鼻 1箇所
- ・熊本市西區城山上代城山2 1箇所
- ・甲佐町豊内下豊内1 1箇所
- ・阿蘇市上ノ小屋 上の小屋川3 1箇所
- ・阿蘇市狩尾 上の小屋川2 1箇所、宇土川 1箇所
- ・御船町田代間所 1箇所
- ・南阿蘇村中松 中松川1 1箇所、中松川2 1箇所
- ・南阿蘇村河陽 渋谷川 1箇所
- ・西原村宮山 小牧 1箇所、多々良 1箇所
- ・御船町辺田見 中原団地1箇所
- ・宇土市神馬町 1箇所
- ・高森町戸ノ下 1箇所
- ・南阿蘇村河陽・中松 芝原川 1箇所
- ・産山村片俣 1箇所

(参考) 熊本県との災害協定に基づく熊本県建設業協会の支援活動状況 (本部、12支部、建築部会、舗装部会)

期 日	主な活動状況
4月14日(木)	○連絡体制整備(全支部等)、対策本部設置(八代)、パトロール実施(菊池、荒尾、鹿本、人吉、天草)、交通規制指示(宇城)
4月15日(金)	○路面隆起等補修(熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇、芦北)、毛布等支援物資運搬(上益城)、益城中学校雨対策(上益城) ○道路・砂防・急傾斜施設等パトロール実施(宇城、阿蘇、菊池、玉名、鹿本、八代、人吉、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月16日(土)	○給水タンク運搬(熊本)、路面陥没等補修(宇城、菊池、八代、舗装)、応急危険度判定士派遣(建築) ○道路・河川・海岸・急傾斜地パトロール(宇城、上益城、荒尾、鹿本、玉名、菊池、芦北、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月17日(日)	○給水タンク運搬(熊本)、橋梁取付け段差補修(熊本)、路面応急作業計画作成(熊本)、砂防点検(芦北) ○危険箇所応急復旧(宇城、菊池、阿蘇、八代)、安全パトロール(宇城、菊池、鹿本、天草)、熊本新港交通整理(熊本)
4月18日(月)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、菊池、阿蘇、舗装)、通行規制看板の設置(阿蘇)、砂防点検(芦北) ○道路等パトロール(宇城、菊池、鹿本、八代、芦北、天草、舗装)、熊本新港交通整理(熊本)、八代外港清掃(八代)
4月19日(火)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装)、人命救助活動(阿蘇) ○道路等パトロール(宇城、玉名、菊池、八代、天草)、バリケード設置(熊本)、支援物資調達(人吉)
4月20日(水)	○給水タンク運搬(熊本)、道路亀裂等の補修(上益城、阿蘇、鹿本、舗装)、応急危険度判定作業(建築) ○道路等パトロール(宇城、玉名、阿蘇、八代、芦北、天草)、支援物資運搬(人吉)
4月21日(木)	○給水タンク運搬(熊本)、土嚢製作(熊本)、道路等パトロール(宇城、玉名、阿蘇、八代、天草)、河川シート貼り(上益城) ○応急危険度判定作業(建築)、応急工事等の現場調査(上益城)、救援物資集積場コンパネ設置(建築)、道路補修(菊池)
4月22日(金)	○道路補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、鹿本、舗装)、道路等パトロール(熊本、宇城、阿蘇、玉名、天草) ○道路啓開作業(本部)、応急危険度判定作業(建築)、応急工事等の現地調査(熊本、阿蘇)、支援物資運搬(人吉)
4月23日(土)	○道路補修(熊本、上益城、菊池、阿蘇、舗装)、道路等パトロール(上益城、菊池、阿蘇、鹿本)、フォークリフト道路用コンパネ配分(建築) ○道路啓開(本部)、応急危険度判定作業(建築)、河川シート貼り(上益城)、下水道補修等(熊本)、倒壊物撤去(熊本、宇城)
4月24日(日)	○道路補修・崩土除去(熊本、宇城、上益城、菊池、阿蘇)、道路等パトロール(菊池、鹿本、阿蘇、八代、天草、舗装) ○灯光器等の資材調達(本部)、応急危険度判定作業(建築)
4月25日(月)	○道路補修・崩土除去(熊本、上益城、菊池、阿蘇、本部、舗装)、道路等パトロール(熊本、八代、芦北、天草) ○倒壊物撤去(熊本、宇城)、支援物資配布(宇城)、応急危険度判定作業(建築)
4月26日(火)	○道路補修・崩土除去(上益城、宇城、舗装)、道路等パトロール(宇城、八代、人吉) ○倒壊物撤去(宇城)、構造物調査(上益城)、応急危険度判定作業(建築)
4月27日(水)	○道路補修・崩土除去(熊本、上益城、宇城、舗装)、道路等パトロール(宇城、人吉) ○倒壊物撤去(熊本、宇城)、河川シート貼り・土嚢設置(上益城)、応急危険度判定作業(建築)

()内は活動支部名等

※支援活動状況は、熊本県と災害協定に基づき実施した活動分を記載しています。
この他、県内の建設企業では、国や関係市町村などから直接要請された応急対応活動も行っています。

被害状況報告（第18報）

平成28年4月28日：9時現在

教育庁施設課

1 県立学校の被災状況（報告分）

(1) 県立高等学校 54校中 41校が被災

① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓洋、

② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

(2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

① 被災校

・ 盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

(1) 45市町村中 29市町村が被災

① 被災市町村数・学校数 29市町村 329校 (+5)（報告分）

・ 熊本市148校、八代市24校 (+1)、人吉市2校、荒尾市3校、玉名市14校、菊池市9校 (+4)、宇土市9校、上天草市11校、宇城市14校、阿蘇市7校、合志市10校、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町10校、菊陽町7校、小国町2校、産山村2校、高森町2校、西原村2校、南阿蘇村3校、御船町7校、嘉島町4校、益城町7校、甲佐町5校、山都町7校、氷川町2校、芦北町6校、湯前町1校

② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

報道資料

県内各公立学校の休校等情報(4月28日(木)～5月6日(金)分)

※熊本市立の学校は含まれません。

(平成28年4月28日9時00分現在)

※アンダーライン部分が、前回から変更された部分になります。

区分	設置者	学校数	4月28日(木)	5月2日(月)	5月6日(金)
幼稚園	市町村立 (熊本市除く)	21	5	<u>5</u>	<u>5</u>
小学校	市町村立 (熊本市除く)	269	37	<u>35</u>	<u>35</u>
中学校	県立	3	2	1	1
	市町村立 (熊本市除く)	119	12	<u>11</u>	<u>11</u>
	小計	122	14	<u>12</u>	<u>12</u>
高等学校 (全日制)	県立	57	24	<u>17</u>	<u>15</u>
特別支援学校	県立	17	11	11	11
	八代市立	1	0	0	0
	小計	18	11	11	11
高等学校 (定時制)	県立	9	3	<u>2</u>	<u>2</u>
合 計		496	94	<u>82</u>	<u>80</u>

※ 学校数には分校を含みます。

なお、市町村立の小・中学校の学校数は、報告日現在で児童生徒が在籍している校数(分校を含む。)です。

数字は、現時点で休校の確認ができています。

各学校の休校状況については、県教育委員会ホームページに掲載します。

私立学校の休校状況については、「くまもと私学情報サイト」(休校情報)のホームページをご覧ください。

問い合わせ先 教育政策課 吉野 333-2673(内線6619)

H28.4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

番号	建別 番号	学校名	開設状況 (○充足、×なし等、△不足)							
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他(教等)	
1	高1	済々黌	体育館、グラウンド、柔道場	27△	○	○	○	○	○	仮設トイレ2台設置。上水道が復旧。
2	高4	第二	グラウンド	15△	○	○	○	○	○	
3	高5	熊本西	体育館、グラウンド	14△	○	○	○	○	○	体育館は断水。仮設トイレ4台設置。
4	高6	熊本北	体育館、グラウンド	70△	○	○	○	○	○	
5	高7	東稜	セミナーハウス、1年10教室、グラウンド	82△	○	○	○	○	○	
6	高8	湧心館	第二体育館	20△	○	○	○	○	○	
7	高19	御船	セミナーハウス	50△	○	○	○	○	○	
8	高23	八代	第二体育館	69△	○	○	○	○	○	
9	高34	熊本商	セミナーハウス、グラウンド	29△	○	○	○	○	○	本日、避難場所をセミナーハウス、グラウンドに集約。
10	高37	熊本工	第二体育館、教室、グラウンド	106△	○	○	○	○	○	
11	高43	熊本農	体育館、武道場、トレーニングルーム、グラウンド	30△	○	○	○	○	○	
12	特4	熊本支援	体育館、グラウンド	0△	○	○	○	○	○	熊本市と協議のうえ、28日9:00に閉鎖。
13	特5	熊本かがやきの森支援	体育館、会議室	51△	○	○	○	○	○	
14	特10	大津支援	体育館、高等部A棟	5△	○	○	○	○	○	

※避難所等のうち、熊本高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、宇土高校、八代東高校、水俣高校、八代工業高校、ひのくに高等支援学校は閉鎖

2016年4月28日12時現在
西部ガス(株)

都市ガス復旧作業状況のご報告 (第15報)

1. 復旧の体制

	4/24(日) (実績)	4/25(月) (実績)	4/26(火) (実績)	4/27(水) (実績)	4/28(木) (予定)
西部ガス復旧隊	1,965	1,965	2,045	2,045	2,045
日本ガス協会 復旧応援隊	2,639	2,676	2,428	1,661	1,661
合計	4,604	4,641	4,473	3,706	3,706

2. 復旧の状況

(1) 中圧の復旧状況

中圧ラインの先行復旧を受け、中圧を供給するお客さまを先行して復旧。お客さま都合により供給再開日を調整中の施設を除き、4月20日をもって全施設復旧済み。

4月16日	済生会熊本病院、熊本大学医学部附属病院
17日	熊本赤十字病院、国立病院機構熊本医療センター、など6施設
18日	熊本県庁舎、熊本市庁舎、熊本市総合体育館、など24施設
19日	熊本地方合同庁舎、熊本県立総合体育館、など9施設
20日	K社、M社
21日	H社、Kホテル(供給再開日調整分)
22日	J社、K社(供給再開日調整分)

(2) 低圧の復旧状況(4月28日12時現在) ※エリアごと詳細は(別紙)参照

■ 復旧対象件数	: 100,884 戸	
■ 復旧済件数(累計)	: <u>81,473 戸</u>	注1)
■ 復旧率	: <u>80.8 %</u>	

注1: ①開栓済みの場合、②お客さまご不在の場合(※)、③お客さまのご都合で開栓されない場合の合計です。

※開栓可能であることをチラシで周知して24時間体制で開栓要望を受け付けいたします。

(3) 供給再開までのお客さま支援策

① 移動式ガス発生設備の設置状況

- 公共性が高く社会的優先度の高いお客さま
(医療関係、学校(防災拠点)、特別養護老人ホーム)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	28件
設置中	4件
設置不要	31件
合計	63件

- ・当初設置を希望されたお客さまへの設置は、4月23日をもって完了。

- 生活支援施設
(宿泊施設、公衆浴場等)

	件数
開栓済み(設置後撤去済み)	1件
設置中	1件
合計	2件

② カセットコンロの配布状況

- ・カセットコンロ2万台、ボンベ6万本を準備。
- ・現在の配布状況以下の通り。

		台数	備考
お客さまの要望に応じた個別配布		868台	累計実績
自治体等への配布	実績	熊本市	6,000台 4/22 搬入済
		南阿蘇村	1,200台 4/22 搬入済
		益城町	1,200台 4/22 搬入済
		御船町	1,200台 4/22 搬入済
		ボランティア団体	600台 ボランティア、社員にて配布
		大津町	1,200台 4/23 搬入済
		八代市	1,000台 4/23 搬入済
		西原村	100台 4/23 搬入済
		その他自治会	1,000台 4/23 搬入済
		甲佐町	100台 4/24 搬入済
	小国町	50台 4/24 搬入済	
	南小国町	100台 4/24 搬入済	
	小計	13,750台	
	予定	山鹿市	100台
多良木町		200台	
あさぎり町		100台	
小計		400台	
合計		15,018台	

※カセットコンロの運搬、搬入作業は、弊社グループ社員のみならず、自衛隊やボランティア団体の皆さまの協力を頂きながら実施している。

以上

復旧進捗表

(別紙1)

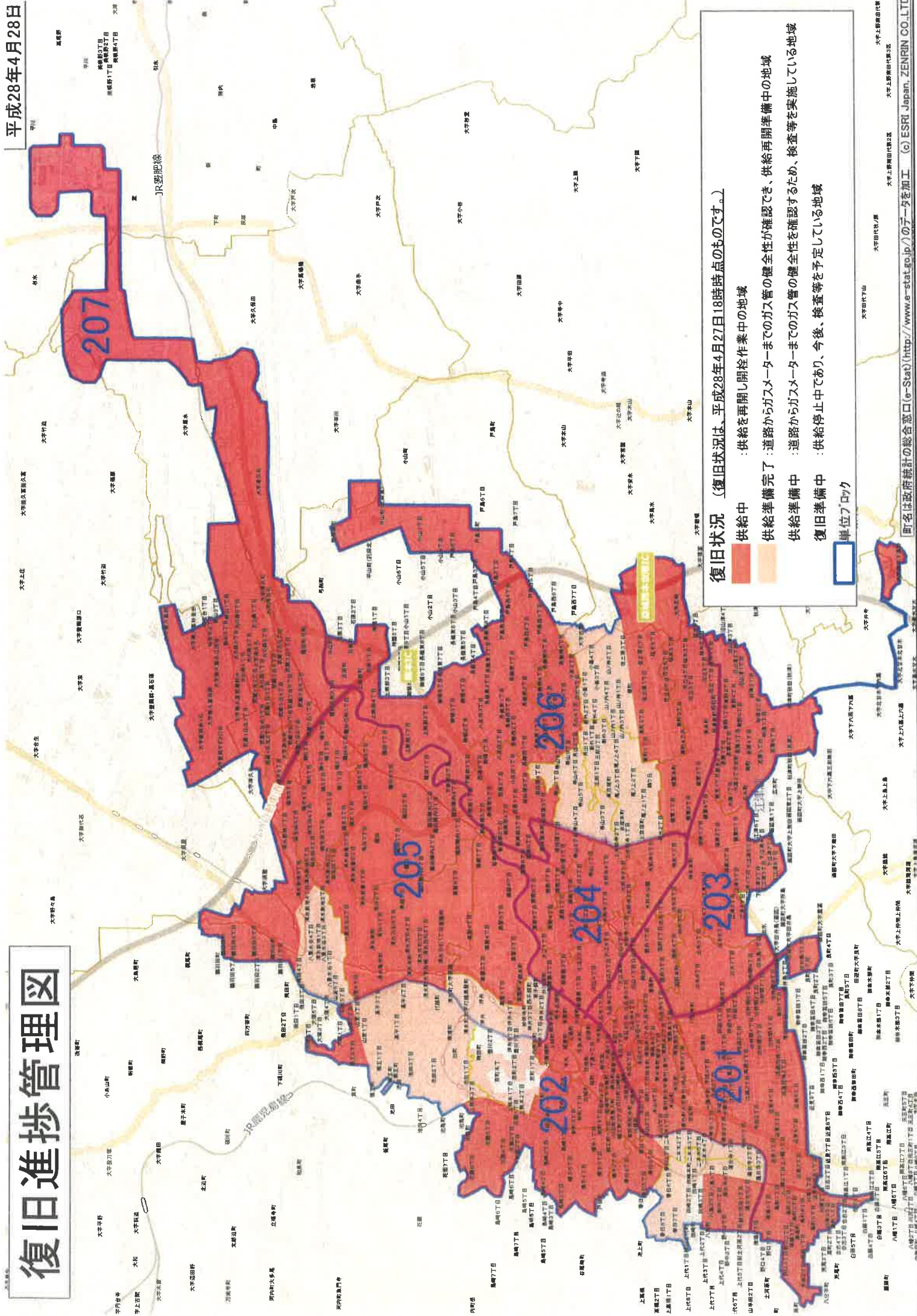
凡例 ●:完了 ○:完了中

4月22日現在

Table with columns: ブロック, 復旧対象件数(千戸), 行政区, 復旧状況 (各項目: 担任付任, 中任, 中任復旧, 兼任管理, 兼任管理, 不承認復旧), 復旧完了率, 復旧完了日. Rows are grouped by block numbers 201, 202, 203, 204, 205, 200, 207.

※1 当初対象の約105,000戸から約4,100戸の空き家等を除いたものです。
※2 復旧完了とは、当該ブロックで復旧対象となる全てのお客さまに対して、ガス供給の再開が可能となった時点を示します。
※3 復旧完了見込みは、現時点での調査から想定したものであり、現場状況により変更となる可能性があります。特にガス管への水の侵入がある場合は、復旧完了が遅れる可能性があります。

復旧進捗管理図



復旧状況 (復旧状況は、平成28年4月27日18時時点のものです。)

- **供給中** : 供給を再開し開栓作業中の地域
- **供給準備完了** : 道路からガスメーターまでのガス管の健全性が確認でき、供給再開準備中の地域
- **供給準備中** : 道路からガスメーターまでのガス管の健全性を確認するため、検査等を実施している地域

復旧準備中

単位: Dm²

※ 下線部分が今回追加箇所

1. 被害状況

○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

○物的被害

- ・児童養護施設 3 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
- ・救護施設 2 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
- ・民間シェルター 1 壁はがれ、玄関ドア破損 等
- ・高齢者関係施設 447 水、ガラス割れ、外壁ひび 等
- ・障がい者関係施設 153 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
- ・精神科病院 6 水道管破裂、アスファルト液状化等
- ・病院等 253 壁はがれ等
- ・保育所等 386 外壁ひび、ガラス割れ等
- ・その他(県有施設) 2 動物管理センター、福祉総合相談所

2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医師の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・避難所における口腔ケアを実施するため、4月19日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼(日本歯科医師会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医師の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)

3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- ・阿蘇、御船保健所に医療政策課職員を1名(計3名)配置し、保健所の救護活動事務を補助
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班33班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])

4. 保健師派遣の状況

- ・県内外の保健師による避難者の健康観察等を実施(1班3人程度[保健師2名、事務1名を基本])
- 41都府県から70班派遣

5. 救護の状況

- ・4月18日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を招集

- ・ 4月19日、全国知事会に対して救護班 35 班の派遣、支援を依頼
- ・ 4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
- ・ 4月25日、全国知事会に対して救護班 36 班の延長派遣を依頼

地区	避難所数 (救護所)	避難者数	保健師チーム	全国知事会救護班
【熊本市】	225ヶ所	20,312人	18班	5班
【阿蘇】	49ヶ所 (7ヶ所)	4,997人	18班	24班
【上益城】	56ヶ所 (8ヶ所)	8,603人	22班	2班
【菊池】	44ヶ所 (4ヶ所)	1,214人	6班	2班
【宇城】	33ヶ所 (2ヶ所)	1,427人	6班	0班
計	407ヶ所 (21ヶ所)	36,553人	70班	33班

6. DPATの要請

- ・ 活動中のDPAT 22チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者 (6病院計 566名) の他病院等への搬送等を支援
 - ・ 現在は活動拠点本部を2箇所に拡充し、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援。1日 25チーム程度が活動できるよう継続派遣を要請
- ※DPAT (Disaster Psychiatric Assistance Team) : 災害派遣精神医療チーム

7. 在宅の障がい者の状況把握について

日本相談支援専門員協会や当事者団体の日本障がいフォーラム (JDF) などの全国組織が、手帳の情報を基に在宅の障害者の状況調査を準備中。

※相談支援専門員：障害福祉サービスの利用計画作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など全般的な相談支援を行う。

8. “すまい” 支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

9. 仮設住宅への対応

○民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。

4月26日 (火) 市町村担当職員向けの説明会を実施、4月28日 (木) から申込書等の配付を開始。

○応急仮設住宅については、市町村からの要望に応じて建設用地の選定を進めるとともに、仕様等の検討を進めている。

○全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。

また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県。

10. 被災者の住宅の応急修理について

災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。4月26日 (火) 市町村担当職員向けの説明会を実施。

1 1. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

1 2. ボランティアの活動状況

○厚労省及び全国社協が連携して用意した、避難所への物資調達支援ボランティアを受け入れ

○全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との連携を開始

○益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化

→開設済14市町村

(宇土市、菊池市、合志市、宇城市、阿蘇市、南阿蘇村、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町)

○県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載

○大型連休中、熊本入りする県外からの学生ボランティアの方々がお困りの場合に備えて、大学コンソーシアム熊本の協力により、3大学から200人分の宿泊スペースを確保していただいた。

1 3. 高齢者や障害者等への宿泊施設の提供(4/28 13:30時点)

○高齢者や障害をお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で55組118人に対して提供)

○特別に配慮が必要な妊産婦等について、避難所巡回の保健医療チームが一時避難が必要と判断した場合、児童入所施設等への受け入れ調整を行う準備が完了。(23組受け入れ可能)

1 4. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策

○医療機関等(介護サービス事業所等を含む。)の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する(県内全市町村が実施)。

1 5. 感染症対策

○避難所での感染症予防について啓発(ポスターの活用等)

○消毒用品等の調達

(塩素系消毒：2,400本、アルコール消毒液12,000本)

1 6. 被災後の子ども相談

○県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。

○中央児相は、6班体制で避難所回りを実施。

1 7. 義援金(4月28日(木)12時現在) 2,484,711,040円

○第1回義援金分配委員会を5月2日(月)13:30から開催予定。

18. 連休期間中の保健所・福祉事務所の対応

- 御船保健所、阿蘇保健所、上益城福祉事務所、阿蘇福祉事務所において、連休中も、平日同様、相談業務等を実施。
- 実施する相談業務等は、避難所における健康管理・衛生管理支援、生活保護相談、母子父子寡婦福祉資金貸付相談に限定。

平成28年4月28日

平成28年熊本地震 第1回義援金配分委員会の開催について

県民の皆様をはじめ、全国の皆様から寄せられた平成28年熊本地震義援金の配分方法等を決定するため、標記委員会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成28年5月2日（月）13：30～
- 2 会 場 熊本県庁 本館5階 財産経営課分室（審議会室向かい）
- 3 委 員 日本赤十字社熊本県支部事務局長
社会福祉法人熊本県共同募金会常務理事
熊本県健康福祉部長
- 4 議 事 ・義援金の配分対象・基準等について
・今後のスケジュール、その他

【お問い合わせ先】

熊本県健康福祉政策課

担当：甲斐、野尾

内線：7025

電話：096-333-2201

応急仮設住宅における現況

平成28年4月28日 12時現在

市町村名	仮設住宅	民間賃貸住宅借上げ (みなし仮設住宅)	
熊本市	協議予定	<p>■4月28日～ 資料配布・受付開始予定</p>	
八代市	未定		
人吉市			
荒尾市			
水俣市			
玉名市	未定		
天草市			
山鹿市			
菊池市	現時点で要望なし		
宇土市	建設要望あり		
上天草市			
宇城市	建設要望あり		
阿蘇市	建設要望あり		
合志市			
美里町	建設要望あり		
玉東町	現時点で要望なし		
和水町	現時点で要望なし		
南関町			
長洲町			
大津町	建設要望あり		<p>■4月26日 市町村説明会を実施</p> <p>■4月28日～ 資料配布・受付開始予定 (準備が整った市町村から随時開始)</p> <p>対象:全壊又は大規模半壊 申込先:市町村</p>
菊陽町	検討中		
南小国町	未定		
小国町			
産山村	検討中		
高森町	現時点で要望なし		
南阿蘇村	建設要望あり		
西原村	建設要望あり		
御船町	建設要望あり		
嘉島町	建設要望あり		
益城町	建設要望あり		
甲佐町	建設要望あり		
山都町	建設要望あり		
氷川町	建設要望あり		
芦北町			
津奈木町			
錦町			
あさぎり町			
多良木町			
湯前町			
水上村			
相良村			
五木村			
山江村			
球磨村			
苓北町			

※ 熊本県災害対策本部会議(H28.4.26 16:30)の資料で住家被害(全壊または半壊)の報告があった市町村を対象に確認